

| 事業 番号 | 事業名 | 事業概要 | 確定額 (千円) | 事業区分 |
|----------|------|----------------------|-------------|------|
| | | 事業実施により実現できた具体的効果・成果 | | 重点等 |
| | 事業者名 | 実施地等 | | |
| | | 実施期間 | | |
| URL | | | | |

| | | | | |
|-----|---|--|-----|------|
| 内49 | The twentieth International Symposium on Artificial Life and Robotics | 人工生命とロボットの最新技術について、それぞれの分野の研究者が活発に研究討議を行い、それにより、グループで共同研究を始めるなどの新しい成果の発表を行うため国際会議を開催する。 | 534 | 国際会議 |
| | | 参加者人数も昨年と比べると増加傾向がみられる。さらに発表された分野もこれまで以上に幅広くなっており、より多様な分野からの研究者が集うようになってきていることがうかがえた。20年目を節目とし、学会も新たな進化段階を迎えたと関係者に実感させる学会であった。 | | |
| | | 【実施地等】大分 【実施期間】2015/1/20～2015/1/23 | | |
| | 一般社団法人人工生命とロボット国際学会 | | | |
| | http://isarob.org/symposium/ | | | |